

ヒカゲノカズラ

[シダ] 《忌避》



ヒカゲノカズラ。孢子囊穂は上向きに付く。



ミズスギ。側枝は直立し、孢子囊穂は下向き。



タカネヒカゲノカズラ。高地にのみ生育。

区別のポイント

茎は匍匐茎（主軸）と直立茎（側枝）があり、匍匐茎は長く地面を這い立ち上がらない。孢子囊穂は柄が3～6岐した先端に直立する。

形態 常緑性のシダ植物。

分布 分布：沖縄を除く各地

名前の由来 日陰の葛という意味だが少し明るい場所を好む。

葉 **〈全体〉**匍匐茎は長さ4～5 m。葉は線形または線状披針形。

備考

出典 1